

高梁の高校と就職先について

有漢東小学校 6年 須波 秀太  
6年 山本 宙輝

これからの高梁で学び、高梁で暮らしたいと思っておりますが、不安に思うことが2つあります。

1つは高校のことです。高梁にある5つの高校の特色がよく分かりません。小学生のうちに高校のことを知ることができれば、自分に合った学校を選ぶ人が増えると思います。そのために、小学生でも参加できるオープンスクールや各校のパネルレットがあればいいと思います。

もう1つは就職先のことです。高梁市内の就職場所が少ないと聞いたことがありますが本当でしょうか。社会科見学で市内の工場やテレビ会社に行ったことがありますが、他の会社は見学に行くことができていません。小学生の時から職場見学に行き、直接見たり話を聞いたりするために、バスを増やして見学に行けるようにお願いできないでしょうか。

感想 須波 秀太

小学生でも行けるイベントがあることを知ることができて嬉しかったです。これからの有漢や高梁を元気にしててください。

【答弁】 小田幸伸 教育長

高校のオープンスクールやパネルレットは、中学生の人が対象で、小学生の皆さんに向けたものにするのは難しいようです。ただ、小学生の皆さんも参加可能なイベントや、学校開放の日を設けている所、学校新聞を配布している所もあります。見学などの相談にも応じてくれるようなので、担任の先生に相談してみてください。

【答弁】 近藤隆則 市長

職場見学については、市内の会社を取りまとめて紹介する本(高梁地域の企業ガイド)を高校生や家族に配っています。今後は多くの人に知ってもらうために、インターネットでも本を見られるように準備を進めています。

また、今年度は高校生を対象に、企業を訪問するバスを運行する予定です。小学生の皆さんが行ってみたい会社を訪問し、勉強できるように協力していきたいと思っております。

感想 山本 宙輝

分かりやすく丁寧に教えてくれたので、現状が分かりました。僕たちの提案が実現するのを楽しみにまっています。

美しい川の流れる高梁市について

川上小学校 6年 池田 可憐  
6年 川上 瑠唯

高梁市には高梁川や成羽川、川上町内にも磐窟川、領家川、大竹川、三沢川などが流れています。昔は鮎やウナギがいたそうですが、今は川の底がコケだらけで、川岸は草がたくさん茂って流れてきたごみが引っかかっています。また、家庭排水や工業排水が原因なのか臭いもあり、時々汚れた水が流れています。

そのため、市から家庭排水や工業排水の改善を勧めてはどうでしょうか。また、部分的にでも草刈りをしたり、定期的に川底の掃除をするとはできないでしょうか。川岸を安全に歩くことができれば、ごみ拾いなどのイベントが開催でき、より自然を身近なものに感じるようになると思います。

高梁の川がより美しく、市民がより親しめるものになるような取り組みについて教えてください。

感想 池田 可憐

質問をするとき、とても緊張してドキドキしました。私たちが川上町をより良いまちにしていかなきゃいけないと思いました。

【答弁】 近藤隆則 市長

川を守るためには、家庭や工場などからの排水がきれいにならなくてはなりません。家庭から出る生活排水は、下水道や合併処理浄化槽で処理した後、きれいな水として川に流れます。工場などから出る排水は基準が定められており、その基準を満たしていない場合は、工場へ指導や指示を行い改善してもらいます。

また、市民の環境に関する意識や関心を高めるため、毎年10月を市民環境月間と定めています。この期間中には高梁川のクリーン作戦を開催し、ききょう緑地周辺の清掃活動を実施しています。このほかにも、市内の各地域で独自の取り組みが行われており、議員さんの地元である川上町でも、草刈りやごみ拾いなどの清掃活動が毎年行われています。

このような活動により、皆さんの環境問題に対する意識がさらに高まり、活動の充実・拡大につながることを期待しています。

感想 川上 瑠唯

緊張して足が震えていましたが、代表として頑張りました。このような機会をつくっていただきありがとうございます。

手話によるまちづくりについて

成羽小学校 6年 三上 杏奈  
6年 長尾 佳寿音

高梁市は、手話を言語と位置付けて「手話言語条例」を制定しました。

そこで、手話をもっと身近に感じ広めていくために、高梁市にある3つの手話サークルの力を借りて、小学校で手話の学習ができないかと考えます。生活科や総合的な学習の時間を使い、1年生から6年生まで学習を重ねることで、十分な学習ができるかと考えます。手話教育をどのように進められるか教えてください。

また、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。手話を言語とする高梁市で、パラリンピックのチームが合宿や練習をしてくれると、僕たちが学ぶ手話を役立てることもできます。そして、さまざまな考えや習慣をもつ人とコミュニケーションをとる機会にもなります。東京オリンピック・パラリンピックへの関わりを教えてください。

感想 三上 杏奈

私が考えた質問に詳しく説明してくれました。近藤市長は手話が上手だったので、私ももっと頑張ろうと思いました。

【答弁】 近藤隆則 市長

条例制定後の取り組みとして、救急救命士などを対象とした手話講座や、市内の保育園・幼稚園などで手話講座を開催しています。

4年生の国語「だれもがかかり合えるように」で学んだ、障がいのある方にやさしいまちづくりにつなげていくために、小学校での手話講座や総合的な学習などで継続的に学べるように取り組んでいきたいと思っております。

【答弁】 小田幸伸 教育長

高梁市でも、オリンピック選手への練習や合宿を受け入れたいと思っておりますが、市内のスポーツ施設では受け入れが難しい状況です。オリンピックには及びませんが、市外の選手も多く参加する広域的なスポーツ交流事業を行っており、選手や観衆などさまざまな人が高梁に来ています。

手話ができれば、いつでも障がいのある人と円滑にコミュニケーションを取れるので、日ごろから手話を学習してほしいと思っております。

感想 長尾 佳寿音

このような経験をすることはないのでよかったです。僕たちの質問に的確に答えていただきありがとうございます。



かわかみ るい 川上 瑠唯 議員 (川上小学校)



いけだ かれん 池田 可憐 議員 (川上小学校)



やまもと ひろき 山本 宙輝 議員 (有漢東小学校)



すなみ しゅうた 須波 秀太 議員 (有漢東小学校)



ながお かずと 長尾 佳寿音 議員 (成羽小学校)



みかみ あんな 三上 杏奈 議員 (成羽小学校)